

自治法改正の対応は？



西山 富三郎 議員

町長

自主性・自由度がためされる

【西山】自治法の一部を改正する法律が、平成23年4月28日、参議院で可決成立した。基本構想の策定義務の廃止の趣旨は。

【町長】活気に満ちた地域社会をつくるために、自主性を強化し自由度を拡大し、みずからの責任において行政を展開する仕組みをつくる。

【西山】現在の基本構想の取り扱い。

【町長】地方自治法上



改正された地方自治法

【西山】自治法の一部を改正する法律が、平成23年4月28日、参議院で可決成立した。基本構想の策定義務の廃止の趣旨は。

【町長】活気に満ちた地域社会をつくるために、自主性を強化し自由度を拡大し、みずからの責任において行政を展開する仕組みをつくる。

【西山】現在の基本構想の取り扱い。

【町長】地方自治法上

【西山】子どもたちの遊びが少なくなり、体力の低下だけでなく、キレる・荒れるといった心に関する教育問題と大きく関係していることが、脳科学にもとづいた研究からわかっている。

保育所での運動遊びは、どのように行われているか。

【教育委員会】リズム運動は朝9時30分から30分間、音楽に合わせて走るスキップ、ブリッジなどのほか、動物や昆虫をイメージしたポーズや動きを取り入れ楽しく体を動かす工夫をしている。

腕の力、足の力など体力がついてきた。リ

教育委員会

保育所での運動遊びは？

からだを動かし脳と心を育てる

【西山】子どもたちの遊びが少なくなり、体力の低下だけでなく、キレる・荒れるといった心に関する教育問題と大きく関係していることが、脳科学にもとづいた研究からわかっている。

保育所での運動遊びは、どのように行われているか。

【教育委員会】リズム運動は朝9時30分から30分間、音楽に合わせて走るスキップ、ブリッジなどのほか、動物や昆虫をイメージしたポーズや動きを取り入れ楽しく体を動かす工夫をしている。

腕の力、足の力など体力がついてきた。リズム感や機敏性もついできた。

朝、体を動かすことで脳の活性化もはかられ意欲や集中力も高まる。

マラソンや遊具、ボール・マット遊びなど年齢にあった遊びを行っている。



片足クマのポーズをする子どもたち(庄内保育所)